

会員の皆様に新年のごあいさつを申し上げます。

	<p style="text-align: right;">会長 齊藤 秀之</p> <p>新年あけましておめでとうございます。今年の干支は「卯年」ですが、本来の干支で言うと「癸卯（みずのとう）」となり、「これまでの努力が花開き、実り始めること」という縁起の良さを表しているようです。今年が、新型コロナウイルスの感染拡大などを契機にここ数年間停滞している状態から大きく「飛躍」し、会員の皆様の生活が大きく「向上」する年になるよう、会長として多くの課題を着実に解決していくつもりです。最後に、会員の皆様のご健康を祈念し、一層のご協力をお願い申し上げます。</p>
	<p style="text-align: right;">副会長 内山 靖</p> <p>令和5年の冒頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。 昨年は、新執行部2年目として幾つかの事業では常勤の業務執行理事を中心として、関係者の総意をくみ取る新しい組織の在り方を示すことができました。他方、組織内外ともに大きな変革期を迎え、関係者の皆様方には多大なご尽力とご心労をおかけしました。このような時こそ、地道に種をまきつつ、現在の課題を誠実かつ早急に解決する愚直な実行力と説明責任が求められます。 皆様の夢と意思を実現できる意思を確かなものにしていきます。</p>
	<p style="text-align: right;">副会長 大工谷 新一</p> <p>謹んで新春をお祝い申し上げます。 昨年は政策に関する様々な要望を提出することができ、それらを実現していくための活動を広げる時期に入ったと思っています。一方、様々な政策を提言していくためには、理学療法士、理学療法の本質を我々自身が明確に理解し、理学療法士、理学療法のあるべき姿、本会の将来と方向性について、KPI や KGI を伴った中長期の計画を本年（次年度）の早い時期に策定する必要があります。本年も引き続き、より一層のご理解、ご協力をお願いいたします。</p>
	<p style="text-align: right;">副会長 吉井 智晴</p> <p>新年いかがお迎えでしょうか。コロナ禍により、様々な変化を求められる時期が続きましたが、そろそろ今年は、もう一段階ギアを上げ、積極的に活動していきたいと思えます。変化の結果はいい点もそうでない点もありますが、是非、「いいところ取り」で行きましょう！また、私たちは様々な関係性の中で仕事をさせていただいています。「自分・家庭・職場」「会員・協会・学会」「国民・会員・協会」常に三方よし、のスタンスで物事を考えていけるような広い心をもって新年度も尽力いたします。</p>

(施設会員代表者様へ)

- ・配信先について、施設会員代表者の方はマイページより情報のご確認をお願いいたします。
- ・FAX 通信を希望されない場合は、マイページから【FAX 配信不要】の設定をお願いいたします。
- ・施設会員代表者名・施設名・FAX 番号等の変更は、施設会員代表者のマイページよりお手続きください。
- ・FAX の送付誤りがありましたら、大変恐れ入りますが、上記 TEL/FAX までご連絡ください。